



令和6年度危険物安全週間推進標語

ほし

「次世代へ つなごう無事故と 青い地球」

<もくじ>

【広島市危険物安全協会からのお知らせ】

- ①危険物取扱者試験に係る対策講習会等の実施について
- ②広島市危険物安全協会事務局より(編集後記)
「災害時に備えましょう!!」

【広島市危険物安全協会からのお知らせ】

①危険物取扱者試験に係る対策講習会等の実施について

当協会が開催する対策講習会は広島市消防局から講師をお招きして行っています。要点をまとめた独自の資料で、現場でも役に立つ、危険物を取り扱う時の注意点や過去からの出題例等を講習しています。受講いただき、合格された方からは「対策講習会を受講していてよかった」「試験がとても難しく、受講していなかったら合格できていなかったかもしれない」とのお言葉をいただくことが多々あります。

当協会では、令和7年3月9日(日)に広島市で実施される危険物取扱者試験(乙種第4類)に備えて、「対策講習会」や「直前講習(模擬試験)」を行います。これらの開催日時等は次のとおりです。

【対策講習会(1日コース)】

この対策講習会では、午前に危険物関係法令を、午後に物理学及び化学等の講習を、それぞれ行います。

1 日時 令和7年2月1日(土)
9時00分~16時30分(受付8時30分~)

2 場所 広島市消防局6階講堂
広島市中区大手町五丁目20番12号
(駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用ください。)

3 受講料 8,500円

(テキスト代、消費税を含む。当協会会員及び学生)

※ 当日の受付でお支払いください。

※ 非会員の方は、賛助会員【1年間有効】の入会費 3,000 円が別途必要です。

- 4 申込方法 当協会会員の方は、事業所を通じてお申込みください。会員以外の方は、電話か F A X、または E メールでお申込みください。

(F A X または E メールの場合は、事業所名・氏名・連絡先電話番号を記入してください。)

※ 申込書は当協会ホームページよりダウンロードできます。

[申込書各種ダウンロード | 広島市危険物安全協会 \(oo7.jp\)](#)

【直前講習会 (模擬試験)】

模擬試験及び試験直前の総まとめ講習を行います。

- 1 日時 令和 7 年 2 月 22 日 (土)
9 時 45 分～16 時 00 分 (受付 9 時 15 分～)
- 2 場所 広島市消防局 6 階講堂
広島市中区大手町五丁目 20 番 12 号
(駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用ください。)
- 3 受講料 3,500 円 (消費税を含む。)
当日受付でお支払いください。
- 4 申込方法 当協会会員の方は、事業所を通じてお申込みください。会員以外の方は、電話か F A X、または E メールでお申込みください。
(F A X または E メールの場合は、事業所名・氏名・連絡先電話番号を記入してください。)

※ 申込書は当協会ホームページよりダウンロードできます。

[申込書各種ダウンロード | 広島市危険物安全協会 \(oo7.jp\)](#)

《問合せ先》

広島市危険物安全協会

電話 : 082-546-3498

F A X : 082-546-3497

Eメール : kiankyo@nifty.com

《その他》

詳細は当協会のホームページをご覧ください。

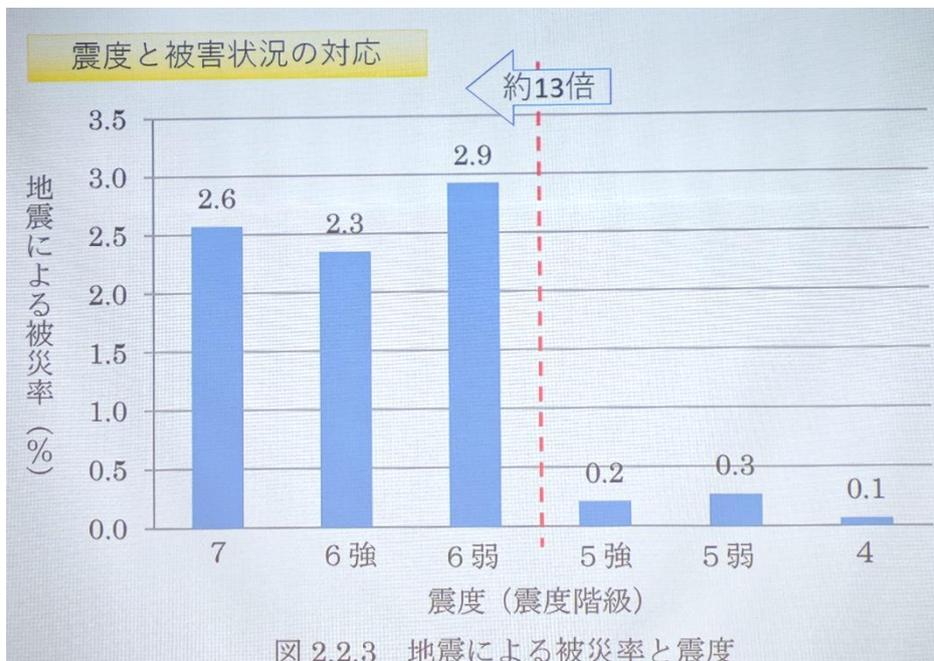
ホームページアドレス <http://kiankyo.o.oo7.jp/>

②広島市危険物安全協会事務局より（編集後記）

「災害時の備え、できていますか？」

恥ずかしながら私は、「できている」とは言えません。

どうして突然皆様にお伝えしようと思ったのかといいますと、令和6年11月20日（水）に開催されました危険物取扱者等研修会で危険物保安技術協会の江口業務部長様に「給油取扱所の事故事例から学ぶ保安体制」と題してご講演いただきました。その中で、とても衝撃を受けたのが、下記のグラフです。



震度5強→震度6弱では約13倍も被災率が増加しています。

以下、広島県地域防災計画（南海トラフ自身防災対策推進計画）広島県防災会議（令和6年5月修正）より抜粋

南海トラフ巨大地震（陸側ケース、津波ケース1） 県内の**地盤が弱く6強以上となる地域の割合は0.8%**であり、**平地部を中心に6弱以上となる地域の割合は9.8%**である。さらに**県南部の大半の地域は震度5強以上の揺れとなる**。津波の発生によって沿岸部の低地では、浸水深1cm以上の浸水がある面積が12,474haあり、その内、浸水深30cmを超える地域の割合が約86%となる。**地震による揺れ、液状化、土砂災害、津波により69,210棟の建物が全壊し、死者は冬の深夜が最大となり14,759人で、その約9割が津波によるものである**。避難を必要とする人は約59万人となる。ライフライン被害、経済被害等については、他の想定地震と比較しても圧倒的に被害量が大きく、地震発生直後においては、**断水人口が1,069,382人、停電が119,836軒**に及ぶ。経済被害は直接被害だけで約8.9兆円となる。

広島県でも震度6弱以上になる地域もあり、しかも、最大死者数が14,759人
断水も停電も！！

飲料水や保存食は賞味期限があるので、買替管理等、なんとなく面倒で、準備することなく生活してきましたが、まずは保管場所確保や防災グッズのリスト作りから始めています。

広島県では1月11日から1月27日まで

広島県「みんなで減災」備えるフェアを開催しています！

[広島県「みんなで減災」備えるフェアの開催について（令和7年1月） | 広島県](#)

スーパーやホームセンターなど、皆様に身近な店舗で防災用品をPRされていますので、この機会に、皆様もご自宅に防災グッズを備えてみませんか。

◇広島市危険物安全協会事務局◇

〒730-0051

広島市中区大手町五丁目 20-12（広島市消防局 4F）

TEL (082) 546-3498 (直通) ・ FAX (082) 546-3497

Eメール kiankyo@nifty.com

ホームページアドレス <http://kiankyo.o.oo7.jp/>
